

2025年 3月 29日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…サンキ・ウエルビーグループホーム玉湯
サービス種類…認知症対応型共同生活介護
会議開催日…2025年 3月25日(火) 10時30分～
開催場所… GH玉湯交流スペースにて

○運営状況報告

① 運営状況の報告

※詳細は別紙にて報告する。

1F→平均介護度 2.3

【入居退去者】→なし 入院者→1名

2F→平均介護度 3.6

【入居退去者】→なし 入院者→なし

入居待機者→12 名

② 職員体制

※詳細は別紙にて報告する

○施設の取組み報告

2月は節分で赤鬼、青鬼の登場に驚かれながら「鬼は外～」と豆まき(ボール投げ)を行いました。普段あまり表情に出されない方も思いっきり投げ鬼を追い払い、福を招くことができました。3月の雛祭りではお昼にちらし寿司、おやつに三色フルーツを召し上がられました。レクリエーションでは玉入れや牛乳パック積みなど体を動かしたり歌を歌ったり、雛祭りの思い出話もお聴きしながら楽しい時間を過ごしてもらうことができました。

日頃のご様子はスタッフと食器洗いやシーツ交換、裁縫などでもできる方に手伝って頂いています。毎日の体操、歩行運動も継続し元気に過ごして頂きたいと思っています。

今年度は2名の退去、入所があり先日、転倒骨折での入院もありました。利用者さまに安心、安全に過ごしていただけるよう取り組んでいきたいと思っています。

○身体拘束適正化委員会

※別紙議事録にて報告する。現在、身体拘束の事例なし。

○取り組み状況についてのご意見、ご感想

(地域包括)

年末から新年にかけてコロナ発生以来、発症もなく安心しています。インフルエンザも再流行しているため引き続き感染対策の徹底をお願いします。「面会はどれぐらいの期間で来られますか?」「毎週来られる方もおられれば遠方の方だと数カ月間に数回、年に2、3回など来られています」「受診の時はどういう対応をされていますか?」「できる限り家族にも立ち会ってもらうために病院で待ち合わせをしたり、看護師が同行し検査結果を聞いたりしています。基本的に定期受診は家族対応して頂いています。玉湯内科は月に2回往診、常勤看護師がいることで早期対応ができています。

新年度よりミャンマーから技能実習生受け入れもあり言葉の壁や文化の違いなど大変だと思いますが頑張ってください。

(利用者ご家族さまより)

今回は不参加

※家族から外部評価を集計し意見、要望があった項目を話し合う。次回の開催で目標達成計画の報告を行う

○次回の運営推進会議の確認

・2025年5月(予定)

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○